

地震や津波から身を守るために



地震や津波に対する意識の違いが生死や被害の大きさを分けることから、「多分、大丈夫だろう」などと自分で判断せず、地震や津波が発生したら、次のような行動をしよう!

地震発生

揺れを感じる数秒前に
【緊急地震速報】

気象庁は、最大震度5弱以上と予想される場合、テレビ、ラジオ、スマートフォン・携帯電話などに本情報を伝える場合があります。



まずは身を守る!

安全を確保できる
場所でシェイクアウト

1. まず低く (DROP!)



2. 頭を守り (COVER!)



3. 動かない (HOLD ON!)



地震への対応

1. 火元を確認



あわてないで安全確認!

2. 出口を確認



3. 電気ブレーカを遮断



津波警報が発表された場合の対応

地震発生後から
およそ3分間を目様に
【津波警報】など
気象庁は、第1報を伝えます。



津波警報が発表されたら!

すぐに高台や避難ビルなどに避難

- ① 周りに声をかけながら
- ② 遠くより、高い所へ
- ③ 車は使わない



津波からの避難に役立てよう!

町は津波から避難する目安として右のような表示板を設置しています。また、海水沿いゾーン中、瀬河原海岸では、津波発生時に海の歌などが津波フラッグを演出します。

津波避難誘導板



津波表示板



津波避難ビル表示板



津波フラッグ



余震に注意しながら初動対応!

- ① 家族の安否を確認
- ② わが家の家屋倒壊や火災発生のおそれを確認
- ③ テレビやラジオなどから正しい情報を把握
- ④ 隣近所の安否確認と救出救護
- ⑤ 上記にかかわらず危険だと感じたら状況に応じて避難!

津波から逃げ切れたら!

- ① 気をゆるめず、2波・3波に注意
- ② 警報が解除されるまで、海岸にもどらない



風水害・土砂災害から身を守るために

台風等に伴う大雨による水害や土砂災害は、時間を追って段階的に発生していく。だから、気象情報や防災行政無線放送などで正しい情報を収集し、早めの避難に心がけよう!



気象情報	警戒レベル	町の対応の一例	住民の皆様への行動の一例	
数十年に一度の大雨発生 緊急安全確保 Oh	レベル 5	【緊急安全確保】 警戒レベル5、大雨特別警戒 湯河原町に大雨特別警戒が発令されました。命を守る最善の行動をとってください。	直ちに命を守る行動をとる!	
雨が一段濃くなる 土砂災害警戒情報 ※ブッシュ型緊急通報メール配信 高潮警戒	レベル 4 湯河原町発令	【避難指示】発令 警戒レベル4、避難指示 〇〇川流域で氾濫の危険性が高まっているため、町は〇日△時△分にこの流域に避難指示を発令しました。 警戒レベル4、避難開始 湯河原町に土砂災害が発生する危険が高まっており、町は〇日△時△分に町内全域に避難指示を発令しました。	速やかに避難先へ避難する!	
大雨となる 大雨警戒洪水警戒	レベル 3	【高齢者等避難】発令 警戒レベル3、高齢者等避難 湯河原町は、〇日、△時△分に町内全域に、「高齢者等避難」を発令しました。	避難に時間を要する人は避難先へ避難する!	
雨が激しくなる 大雨注意報洪水注意報 ※大雨警戒に切り替える可能性が高い注意報 ↑台風上陸↓ 24h	レベル 2 気象庁発表	※注意報を発表中で、夜間に警戒が発令される可能性が高い場合は 日中のうちに「高齢者等避難」を発令する場合があります 【自主避難について】 台風〇〇号の接近に伴い、〇日△時から避難所を事前開放します。開放する避難所は、□□会館、××会館……以下略	避難所大停止のため避難所以外に 親戚・友人宅 などへ避難 自主避難を希望される人は避難先へ避難する!	
雨が降り始める 大雨の可能性が高くなる 早期注意情報「警戒級の可能性」 120h	レベル 1	【避難場所の確認について】 【台風接近に伴う備えについて】	台風や大雨が近づいてきたら⇒ ゆがわら防災マップ 16 ページ「避難する前に」を参照 気象庁や町などからの情報に注意する!⇒ テレビ・ラジオ、ゆがわらメールマガジンなど	



避難する場合は

避難する前に！（台風や大雨が近づいてきたら）

①

家の外の確認

風で飛ばされそうな物（鉢植え）を家の中に入れる



止水栓と土のうで家裏（Fア）への水の侵入を防ぐ



排水溝や側溝を掃除して水はけを良くしておく



②

家の中の確認

窓戸や窓の鍵をしっかりかけ、必要に応じてガラスにテープを張って補強する



大事な家財道具などを高いところに移動させる



キッチンや風呂、トイレなどから下水が逆流しないよう、水の上で排水口をふさぐ



③

非常時のための準備

停電に備えて懐中電灯や携帯ラジオを準備する



断水に備えてペットボトルなどに飲料水を確保し、浴槽に水を張る



避難先までの安全な経路を確認



ひとり暮らしの高齢者や重度の障がいがある方など

避難行動要支援者登録制度について

避難行動要支援者名簿は、自身の情報を町の名簿に登録することにより、災害時における安否確認や避難支援などを円滑に図るためのもので、ひとり暮らしの高齢者や重度の障がいがある方などがその対象となります。

町は、登録を希望された方の情報を名簿に登録し、自治会（自主防災組織）、民生委員、消防署（消防団を含む。）などに情報提供して、災害時の避難支援に役立てます。

なお、この登録により災害時の避難支援が保障されるものではありません。また、避難支援の方は法的な責任や義務を負うものではありません。

詳しくは、役場介護課又は社会福祉課までお問い合わせください。



避難する際、当面必要となる持ち出し品を収納したリュックなどを、玄関の近くや寝室、車の中、物置などに配置しておけば、地震などで家屋が倒壊しても持ち出すことができるよ！

いざという時に備え、非常持出品を準備しましょう

持ち出しやすいところに保管して、定期的に中身をチェックしましょう。

- ☐ 食料・飲料水（3日分） ☐ 常備薬 ☐ お薬手帳
- ☐ 生活用品（替管、タオル、歯ブラシ、メガネ、手袋・スリッパなど）
- ☐ 衛生用品（マスク、紙おむつなど）
- ☐ 日用品（ティッシュペーパー、雨具、カイロなど）
- ☐ 貴重品（現金、健康保険証など）
- ☐ 懐中電灯などの照明（電池） ☐ 携帯電話（充電器も）
- ☐ 携帯ラジオ（電池） ☐ 防災ベルなど



災害時にペットと一緒に避難する際のお願い

町では、ペットと暮らす町民の方々が、風水害や地震災害などで避難所に避難する場合は、ペットと一緒に避難することができます。一方、避難所には、アレルギー疾患をお持ちの方や、衛生面・臭いなどにストレスを感じる方もいらっしゃる可能性があり、この方々への配慮も必要ことから、飼い主の方は、次の方法で避難できるように、平常時から準備していただくようお願いします。

ペットとの避難方法

- ① ケージやキャリーケースを携行して避難所へ避難し、指定された場所に、ケージなどを設置して飼育していただく。
 - ② お車で避難所に避難し、ペットを駐車場の車内で飼育していただく。
- ※ 町は、避難所を開設する際に、防災行政無線などで、ペットと一緒に避難できる避難所をお知らせします。

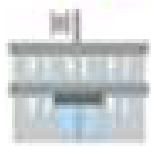
避難する際にお持ちいただくもの

- ☐ ケージ・キャリーケース ☐ ペットフード、食料
 - ☐ トイレシート、排泄物の処理用具 ☐ 首輪、リード
- ※ 詳しくは、地域政策課防災係へお問い合わせください。



防災行政無線による放送内容の一例

防災行政無線放送



【交通規制 について】

国道135号(熱海方面)は、雨による影響で、本日、午後4時より、通行止めとなります。

・・・以下略

【自主避難 について】

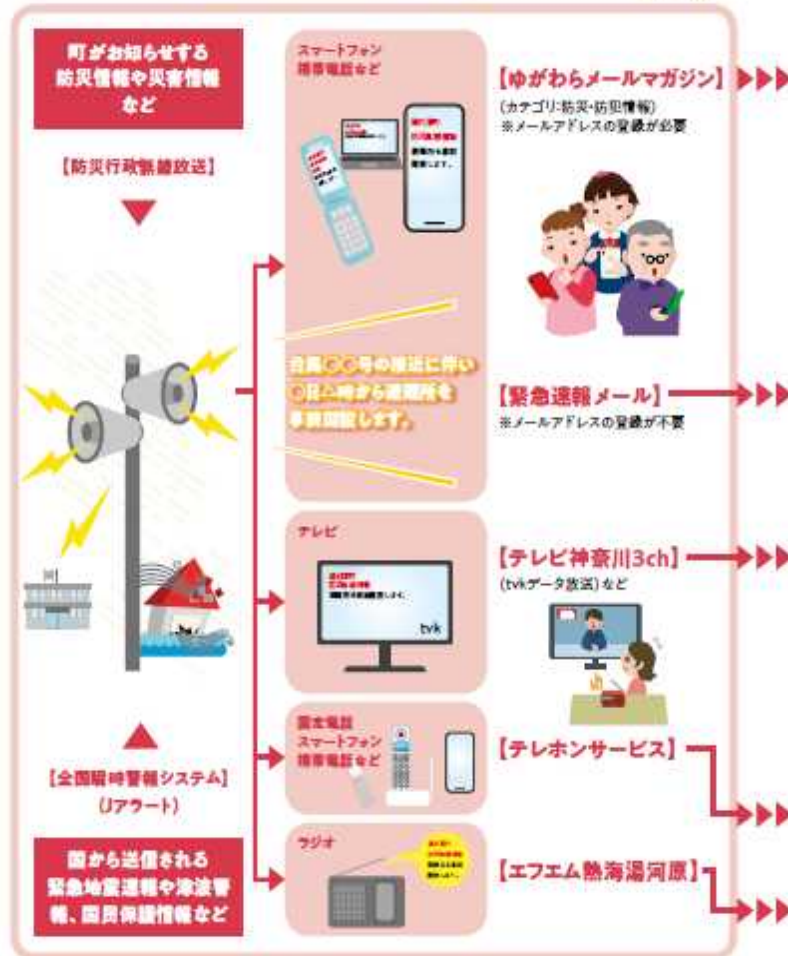
台風〇〇号の接近に伴い、〇日△時から避難所を事前開設します。

開設する避難所は、□□会館、××会館
・・・以下略

防災行政無線が聞こえないときは？

正確な情報を活用しよう

湯河原町では、
町に関する防災情報や災害情報などを
主に次の手段でお知らせしているよ！



防災行政無線以外の情報収集手段

- 1 ゆがわらメールマガジン
(電子メールやLINEによる情報発信)

令和3年12月より、
新たに配信可能となりました！

- 2 テレビ神奈川3chデータ放送
(文字)

- 3 テレホンサービス

- 4 エフエム熱海湯河原
(音声)

ゆがわらメールマガジンに登録しましょう

外出中に便利



配信内容

- ・防災行政無線の放送内容
- ・気象警報・注意報(気象台)
- ・地震情報(震度4以上)
- ・津波情報
- ・火山噴火警報
- ・交通規制
- ・防犯情報
- ・行方不明者の広報
- などを配信

新規

登録方法

- ①メールで受け取る方法
- ・スマートフォン・携帯電話
などでQRコードを読み込む方法



- ・次のアドレスに空メールを送信する方法
t-yugawara@sg-m.jp

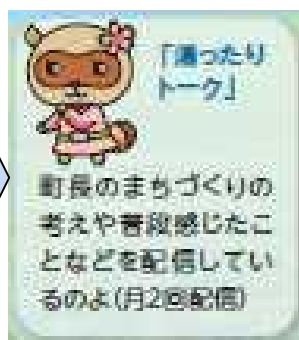
- ②LINEで受けとる方法



友だち追加の画面が出て来ますので「追加」をクリックしてください。



その他の配信

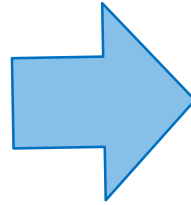


テレビ神奈川3chによるデータ（文字）放送

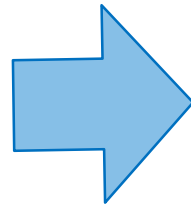
ご自宅などで

利用方法

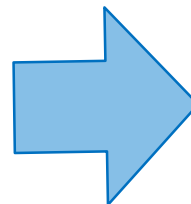
- ①テレビ神奈川(3ch)の画面でリモコンの **d** ボタンを押す
- ②データ放送が表示されたら「**マイタウン情報**」を選択
- ③湯河原町のページが表示されたら「**防災無線情報**」を選択
- ④一覧表の中から知りたい情報を選択



ここを押す



ここで決定



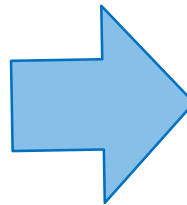
ここで決定

その他の方法

お車などで

①FM熱海湯河原放送

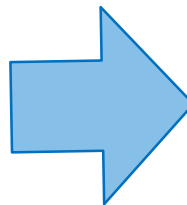
FMラジオを
79.6MHz ボに合わせる



ご自宅などで

②テレホンサービス

固定電話などでテレホンサービス
0465-63-2020
にダイヤルし、音声案内の後
⇒ 2 ボタンを押す



こちらは
テレホンサービス
です。



その他

町の防災訓練に参加しよう!

町では、自主防災組織を主体とした防災訓練を行っています。
家族やご近所の方といっしょに訓練に参加していただき、
ご自分が住んでいる地域の防災体制や防災知識・技術を学びましょう。

【総合防災訓練】

自助・共助の大切さを再認識していただくことを大きな目的に、町では中央会場を設けず、各地区の自主防災組織ごとに防災訓練を実施していただいております。



各地区の自主防災組織の訓練の様子

【土砂災害防災訓練・津波対策訓練・富士山火山防災訓練】

それぞれの災害に対する避難体制の強化と防災意識の向上を図り、地域の防災力を高めることを目的に、次の時期に実施しております。

土砂災害防災訓練(毎年6月)



津波対策訓練(毎年7月)



富士山火山防災訓練(毎年2月)



【防災講演会・出前講座・煙道体験など】

防災講演会



出前講座



煙道体験



自助・共助について

ひとたび大規模災害が発生したときに、「公助」だけでは限界があります。そのためには、自分の命は自分で守る「自助」と、普段から顔を合わせている区会や近隣の人たちが協力し合い助け合う「共助」の精神を一人ひとりが持ち、地域の防災力とコミュニティ力の向上につなげましょう。



湯河原町防災コミュニティセンターについて

本施設は、平常時は、町民の皆様のコミュニティ活動の場となる多目的に利用できるスペース、災害時は、災害活動の拠点及び避難施設としての機能と、地下部分には防災倉庫などを備えた施設です。



場 所：湯河原町中央二丁目21番地1 (町民体育館となり)
延床面積：1,997.21㎡

構 造：鉄骨造地上2階地下1階

地 下：防災倉庫

1 階：教育委員会事務局・災害対策室1-3

2 階：201-207会議室

(平常時はコミュニティスペース、災害時は避難所)

会議室備品：各部屋共通 机、イス

201-204会議室 ホワイトボード

204会議室 キッチン設備

205会議室 音響設備・映像設備・移動式ステージ

206会議室 音響設備

207会議室 控室

その他 移動式プロジェクタースクリーン

付 帯 設 備：防災用井戸、耐震性受水槽、非常用発電設備、LPガス燃料発電機、炊き出し施設、簡易シャワー設備、屋上ヘリサイン

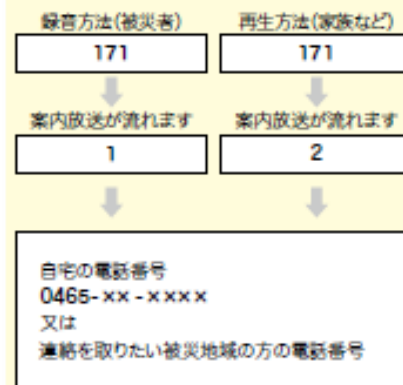


家族との連絡方法

災害時の声の伝言板 災害用伝言ダイヤル

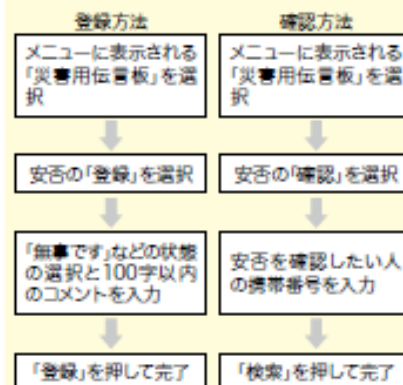
171

地震等の災害発生時にサービスを提供。
一般の加入電話・公衆電話・携帯電話（スマートホン含む）から利用できる「声の伝言板」です。



携帯電話“災害用伝言板”への 安否情報登録および確認方法

震度6弱以上の地震など、大規模な災害発生時にサービスを提供。携帯電話（スマートホン含む）から利用できる「文字の伝言板」です。



我が家の防災メモ

※空欄部分は自由記入欄です。
家族で話し合った必要事項を記入してください。

緊急通報先

火事・救急は
➡119

警察は
➡110

安否の確認・連絡

災害用伝言ダイヤルは
➡171
ダイヤル後、録音は①、再生は②
[確認番号:]

関係機関連絡先(公共機関など)

湯河原町役場	0465-63-2111	小田原警察署	0465-32-0110	電力会社	
湯河原町消防本部	0465-60-0119	小田原土木センター	0465-34-4141	ガス会社	
湯河原町消防署 奥湯河原分署	0465-63-2855			電話会社	

家族の連絡先

自宅	☐	氏名	☐ (職場・学校:) メールアドレス
氏名	☐ (職場・学校:) メールアドレス	氏名	☐ (職場・学校:) メールアドレス
氏名	☐ (職場・学校:) メールアドレス	氏名	☐ (職場・学校:) メールアドレス

親類・知人の連絡先

氏名	☐	住所	備考
氏名	☐	住所	備考
氏名	☐	住所	備考

避難場所・集合場所

地域の避難場所	避難経路・注意事項
避難所	避難経路・注意事項
その他()	避難経路・注意事項

ゆがわら防災マップ -自分の命は自分で守る-

令和2年5月発行

発行/湯河原町地域政策課(防災係)
〒250-0392 神奈川県厚木市湯河原町中央二丁目2番地1 TEL.0465-63-2111

広告・編集/株式会社シーエム
〒243-0021 神奈川県厚木市岡田 3201 TEL.046-228-3771